



**日章学園九州国際高等学校校長便り 師走**  
**建学の精神**：道義に徹し、実利を図り、勤労を愛す  
**学園スローガン**：**継続は力なり**  
**学校教育目標**：国際的視野と人間性豊かな心を持ち、自ら学び考え、自己の課題を解決できる生徒を育成する。  
 令和5年(2023年)12月1日(金) 校長 屋田伸仁



# 快挙 Congratulations

## 祝 2年連続 英検準1級合格

11月6日にえびの市の校長会がありました。校長会が始まる前の時間を頂いて、本校のPRをしました。生徒会長のHさんが、本校を選んだ理由や本校で学んだことを紹介してくれました。体験談の中で、高校1年生のとき、英検4級だった自分が、今年の9月に**準1級**を取ることができましたと話しました。校長先生方も大変驚かされていました。実は、昨年度は、前生徒会長のTさんも、**準1級**を取得しました。**2年連続の快挙**です。語学の勉強は、一朝一夕でできるものではありません。長い時間、繰り返し、繰り返し、学習した結果、身に付くものです。まさに、「**継続は力なり**」です。Hさんを学校で観察していると、休み時間も英単語帳を常に持ち歩いて、ページをめくっている姿がありました。英語は、技能教科だという人もいます。テニスの素振りや毎日して、体で覚えるように、Hさんも英単語や英文を脳に繰り返し、インプットし続けて、定着させていったのだと思います。



英語の達人の勉強法を紹介します。同時通訳の神様と言われた國広正雄氏は、「**只管朗読**」を提唱されています。読んで字のごとく、「**ひたすら朗読する**」という意味です。國広氏は中学時代に、英語の教科書を繰り返し、繰り返し、声に出して読み、一つのレッスンについて、平均5百回、課によっては、千回読んだそうです。すると、中学3年生で、外国人に英語で話して、相手に理解してもらい、相手の言うこともよくわかったという体験をして、自信を深めたそうです。語学の勉強に簡単にできる近道はありません。本来、とてもつらい、厳しいものです。苦勞を嫌っては、高いレベルには絶対に到達しません。「**学問に王道なし**」です。根気強くがんばりたいものです。

## There is no royal road to learning.

## 生徒と共に、生き生き Magic show

今年の秋は、マジックをする機会が多くありました。校長と共演したい出演者を募集すると、ぜひ挑戦したいという生徒がいるので、有り難いです。マジックは見るよりも、演じて、人に見せる方が断然おもしろいです。本番で、アッと驚く観客の顔を想像しながら、生徒と一緒に練習を重ねました。

9月26日に国際交流センターで行われた、**えびの市主催の留学生歓迎会**では、5人の留学生が日本語を使って、えびの市長、議長、教育長等に順番にステージに上がっていただき、奇想天外なカードマジックをして、盛り上がりました。もちろん、演技中、留学生は日頃、お世話になっているえびの市の方々に日本語でしっかりとお礼と感謝も伝えました。

10月9日は**えびの市国際交流祭り**、14日は**宮崎県レクリエーション祭in高千穂**がありました。今回は、えびの市のレクリエーション協会の6人の方々と、一緒にマジックを興じました。レクリエーション協会の方々も、ノリに乗って、会場をドッと沸かせてくれました。

10月27日は、**オータムフェスタin野菊**で、一般生6人と参加しました。青空のもと、芝生のグラウンドでショータイムを盛り上げました。ハロウィンを兼ねて、剣刺しのホラーマジックをしました。

11月10日は小林の**ひまわり保育園の11月誕生会**に呼ばれました。留学生3人とマジックショーを演じました。園児一人一人を、ステージに呼んで、マジックをしました。3才、4才、5才児は、ウオー、ウオーと歓声をあげながら、喜んでくれました。本番では、ミスや失敗もありましたが、笑って済ませます。マジックショーは、楽しくやるのが一番です。みんなでBGMに合わせて、リズムカルにフリをつけて演じたり、観客を相手にステージ上で楽しくやりとりしたり、笑顔でできれば、大成功です。生徒と共に生き生き、楽しい交流活動ができて、**学校PR**や**地域貢献**につながれば、とてもうれしく思います。

